

漢方 婦人科 産科  
浮田医院  
だより



第 14 号

発行所：産科 婦人科 漢方  
浮田医院

〒520-1214 滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3751

FAX 0740-32-3795

http://www.2u.biglobe.ne.jp/~ukita/

発行日：平成11年6月5日(土)

発行者：浮田 徹也



漢方薬のよさ (14)

おけつ  
瘀血(循環障害) II



連日の雨で緑が一層美しく感じられるこの頃です。当院の花壇も色とりどりの草花で一杯になっています。花は生きています。手入れがよければ、見る人の心を和ませてくれます。当院の職員は皆様に喜んで頂けるようにと、毎日、愛情を注いで、花の手入れをしております。

今月は、瘀血の原因について説明したいと思います。江戸時代の有持桂理と言う漢方医の言葉ですが、「婦人の諸病、男子と別なし。ただその分かるる所は、経水(月経)と胎産(お産)の二つなり。」「華人(中国人)の諺には十人の男子を治しても、一婦人を治すことは難しい。」とあります。これは、「女性の病気は月経、流産、出産が大きく関係し、女性は嫉妬や嫉みなどの情が深いので、男性よりも治療に手間取ることを言ったものです。事実、『瘀血』の

第一の原因は、月経、流産、出産後の子宮や卵巣の鬱血や炎症の蓄積と思われまます。毎月の月経量が多かったり少なかったりすると、また、月経痛が強いと、また、月経以外の出血(少量の出血後、月経が始まる。月経が5~6日間で終わらない。排卵



豊かな自然の中で野趣たっぷりのハナショウブ

期に出血する)があると、また、排卵痛があると、少しずつ、瘀血が蓄積してきます。流産や出産後、瘀血を残さないようにしないと、子宮筋腫や子宮内膜症、更年期障害になり易くなります。そこで、当院では、月経、流産や出産後、できるだけ、瘀血を残さないように、体質に応じた漢方薬を処方したり、生活指導、食事指導を取り入れております。卵巣機能が低下し始める、更年期、までに、瘀血を体内からなくしておれば、更年期障害、子宮筋腫、子宮内膜症、などで悩むこともほとんどなくなります。ですから、瘀血がいかに大切かお分りのことと思います。瘀血を治す漢方薬の一部を紹介します。桂枝茯苓丸、通導散、大黃牡丹皮湯、桃核承氣湯、芍婦調血飲、血府逐瘀湯、加味逍遙散、折衝飲、当帰芍薬散、四物湯、疎経活血湯などです。もちろん、体力や瘀血の程度によって、漢方薬を使い分けなければいけません。

では、実例をお示します。  
43歳女性、「憂鬱感」「肩、首、背中の凝り」「月経痛と月





経前の不正出血」「起床時の頭重、息ざ」「しもやけ」「手足の冷え」を訴えて来院されました。顔は青黒く、目の周囲に黒褐色の色素沈着があり、顔も体もカサカサしていました。体格は華奢で、細く、お腹に力はなく、お臍を中心に凹んでいました。臍の上で動悸を触れ、手足は荒れて、ひび割れを認めました。舌は淡暗色、薄黄苔、舌質は薄い。脈は遅く、弱く、やっとな触れる感じでした。子宮筋腫や子宮内膜症はありませんでした。体の不調は、3人目を生んでから次第に現れてきたそうです。そこで、芍婦調血飲第一加減の煎じ薬を出しました。5ヶ月服用すると、顔色や気分がよくなり、冷え、月経時の症状も改善しています。しかし、このような古い「瘀血」(お産に関係)を完全になくしてしまうにはまだまだ服用を続ける必要があります。

39歳女性、「月経痛」(2日間鎮痛剤を服用、腰と下腹部が割れそうに痛い)、痛みはお産後増強)。「月経過多」(お産後次第に月経量が増えてきた、健診で貧血を指摘される)を訴え来院されました。顔は赤黒く、頬は真っ赤で、細い血管が浮き出し、お腹は堅く膨満し、腹直筋も緊張して硬く、みずおちや臍の横に抵抗と圧痛を認めました。舌は紫紅色、乾黄苔。脈は沈、実。排便は4日毎。診察の結果、貧血(血色素9.0g/dl)と約5cmの子宮筋腫が見つかりました。過多月経と子宮筋腫を治療するため、生理中に飲む漢方薬(月経量を軽減させるため田七人參、通導散、桂枝茯苓丸を処方)と生理外に飲む漢方薬(瘀血の治療薬として、別甲、通導散、桂枝茯苓丸を処方)を出しました。飲み始めて1ヶ月で、月経痛も月経量も改善し始め、1年後には、貧血しなくなりました。しかし、「瘀血」の所見が消えていませんから、今後、「瘀血」がなくなるまで、服薬を続けて頂く予定です。今回は「瘀血」の原因の一つとして、「月経、流産、分娩」を取り上げました。皆様に「瘀血」のことをもっともって知っていただきたいので、「せらぎ15号」でも、「瘀血」の原因について述べてみようと思います。



「院長」



## 生 理 痛

漢方薬は、【血液循環障害】(瘀血)【自律神経失調症】(情緒不安)【肌荒れ】(血虚)【冷え症】【胃腸虚弱】【便秘】に関係した生理痛に有効で、性交痛、腰痛、下肢のむくみ、生理前のイライラ感や乳房痛、肌荒れ、冷え、便秘、疲労感・・・などの不快な症状も次第になくなります。

子宮内膜症や子宮筋腫のための生理痛も考えられますから、【内診】【膣式超音波】【血液検査】などの検査も大切です。(未経験の方、【内診はありません】漢方薬治療を希望される方、ご相談ください。



## 骨 粗 鬆 症

【骨量】は、成長期のカルシウムや蛋白質の摂り方や運動の仕方に左右されます。女性は閉経期以後(およそ50歳以後)、急速に減少、男性は50歳代を過ぎる頃から、徐々に減少します。女性は分娩後1回、40歳代に2~3回、閉経後は年2回、男性は50歳代から年1回測定しましょう。漢方薬は、【免疫力】【胃腸】【血液循環】を調整し、漢方医学で言う【腎】【脾】【瘀血】を調整し骨量の低下を防いでくれます。骨量の心配な方、ご相談ください。



### 当院の漢方治療



#### 剤型について

- ・エキス漢方：エキス顆粒の漢方薬（大部分“粉薬”、一部錠剤）。携帯に便利です。
- ・漢方煎じ薬：お茶の様に煮て作ります。必要な生薬を組合せて“漢方薬”を作ります。

当院のエキス漢方は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも、湿める場合、冷蔵庫で保管して下さい。  
漢方薬が湿りやすい場合、当院の“漢方専用容器”（無料）をご利用下さい。

#### 適応症について

- ・すべての疾患に適応できます。便秘、頭痛、肩凝り、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ痛み、動悸、ほてり、排尿障害・・・などあらゆる症状に対応できます。
- ・漢方薬のよく効く疾患  
アトピー性皮膚炎、更年期障害、肩凝り、腰痛、便秘症、子宮内膜症、生理痛、冷え症、子宮筋腫、低血圧症、過敏性大腸炎、慢性肝炎、慢性疲労、めまい、頭痛、下痢、風邪、肥満、慢性膀胱炎、夏ばて、慢性中耳炎、慢性副鼻腔炎、慢性扁桃腺炎、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、帯状疱疹後神経痛、神経痛、膝関節症、虚弱児、クーラー病、切迫流産、切迫早産、妊娠中毒症、産後回復不全、不妊症・・・など
- ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患  
高血圧症、アレルギー性鼻炎、糖尿病、骨粗鬆症、痔、肝硬変、肝臓癌、喘息、腎炎、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用時倦怠感、関節リウマチ・・・など

#### エキス漢方と煎じ薬について

- ・軽症の病気：漢方製剤（エキス顆粒）を組合せて治療します。
- ・中程度の病気：漢方製剤と単味の生薬エキス顆粒を組合せて治療します。
- ・重症の病気やエキス顆粒無効の場合  
漢方煎じ薬を使います。より細やかに治療できますので、治療効果も優れています。オーダーメイド漢方ですから、エキス漢方と比べ、より優れた効果が発揮されます。

女性の方に限らず、男性の方や子供の方もご相談下さい。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診断法（四診）や検査（超音波、血液、尿、便、心電図、骨塩量測定・・・）などを利用して、“漢方薬”の決定をします。

#### 入院食

厨房のスタッフが心をこめてお作りします。皆様方に安心して食べていただけるよう、塩分、糖分、カロリーに気をつけ、素材は十分に吟味し、薬膳料理も取り入れています。

#### 各種軟膏・点眼薬・点鼻薬

各種軟膏（痒み止め、非ステロイド軟膏、ステロイド軟膏、抗生物質、抗真菌剤、保湿剤・・・）、点眼薬（抗菌剤、抗生物質、抗アレルギー剤）、点鼻薬（抗アレルギー剤）、吸入薬（喘息）、口腔内用（口内炎用貼付剤、口内炎用軟膏、抗真菌剤、含嗽剤）、湿布薬（冷湿布、温湿布）、痔用（軟膏、座薬）など処方できます。

#### 漢方入浴剤

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび  
昇竜湯：神経痛、腰痛、肩凝り、疲労回復  
症状に応じた【漢方薬草剤】もお作りします。

#### 従業員募集

看護婦、助産婦、受付（医療事務免許必要）、看護補助（当直、病棟補助）、清掃勤務の方で、常勤あるいはパート勤務できる方、ご連絡下さい。  
面接：随時、各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給

#### 処置診

処置、検査、点滴、針の場合【受診者名簿】の【処置診】の欄に、【氏名】をお書き下さい。

#### 皮内針

針の長さは1～2高で、刺す時の痛みはありません。お気軽にご相談下さい。  
【適応】肩凝り、腰痛、神経痛、筋肉痛・・・

#### 骨量測定

極少量のX線吸収を利用し（DEXA）、1分で測定できます。結果は、直ぐにお渡しします。  
骨量の心配な方、お申し出下さい。

#### 駐車場

- ・北・駐車場(40台)（日曜・祭日・祝日：終日閉鎖）  
月・水・金：午前8:30～夕方診終了まで  
火・木・土：午前8:30～午前診終了まで
- ・東・南駐車場(11台)（終日駐車可能）

#### レシート及び領収書の保管

レシート及び領収書の再発行はいたしません。

## 外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午 前	一般外来	妊婦外来	漢方外来	漢方外来	妊婦外来	一般外来	—
夕 方	更年期外来	—	不妊外来	—	漢方外来	—	—

午前の診察（月～土） 午前9:00～正午 夕方の診察（月・水・金） 午後5:30～午後7:30

- 一般外来：産科（妊婦検診・妊娠中の方の不調）  
婦人科（癌検診・子宮筋腫・子宮内膜症・更年期障害・不正出血・・・）  
漢方治療を望まれる方（男性・女性・小児、どなたでもお越し下さい）
- 漢方外来：漢方治療を望まれる方（男性・女性・小児、どなたでもお越し下さい）  
（内科・小児科・皮膚科・産婦人科・整形外科・耳鼻科・眼科・・・など全科）
- 更年期外来：更年期の方・思春期の方（女性・男性、どなたでもお越し下さい）
- 不妊外来：赤ちゃんの欲しい方（できる限りご夫婦でお越し下さい）
- 妊婦外来：妊婦検診・妊娠中の方（午前11:00～正午は産後1ヶ月検診〔母子〕）

## 前期と中期－母親教室

日時：8月3日（火） 10月12日（火） 12月7日（火）  
対象：妊娠7ヶ月までの方（定員5名）（無料）  
場所：当院1階

お気軽にご参加下さい。ご主人も一緒に参加されませんか？  
申し込み方法：申し込みノートにご予約ください。

## 後期－母親教室

日時：6月8日、22日 7月6日、27日 8月24日（火）  
対象：妊娠8～10ヶ月の方（定員5名）（無料）  
場所：当院1階

皆様方のご希望に答えて、後期母親教室の回数をできるだけ月2回にいたします。  
ティータイム、ご期待ください。

## 母親教室と産後の集いティータイム

今月は“コーヒーツイストとオペラスネーク”と“シュー・アラ・クレーム（choux a la creme）”です。

“コーヒーツイストとオペラスネーク”は、アメリカの代表的な菓子パンで、  
コーヒーの芳醇な香によく似合います。

“シュー・アラ・クレーム”として、生クリームを詰めた白鳥の形のシューク  
リームもご用意しました。ご期待ください。



## 子宮頸管細菌培養

母子感染を防ぐため、産道の細菌の有無を検査します。産道に母子感染の原因  
となる細菌やウイルスがいれば、生まれてくる赤ちゃんに影響します。

当院では、妊娠37週で“子宮頸管分泌物細菌培養”を実施し、大腸菌やB群溶  
連菌（GBS:Streptococcus agalactiae）が見つければ、抗生物質で治療していま  
す。妊娠36週以前でも、“おりもの”の色・臭いが気になれば、お申し出下さい。  
検査いたします。



## 分娩予約の手続き

当院で分娩を予定されておられる方、できるだけ  
お早めに、受付でご予約ください。ご予約には、  
分娩予約カードと予約金5万円が必要です。

## 立合分娩ご希望の方

あらかじめ、【受付】にお申し出下さい。

## 大切な知識

【早産マーカー】は、せゝらぎ12号、【NST】は、  
せゝらぎ13号をご参考ください。

## 第6回妊婦のための料理教室

日付：6月11日（金） 時間：午前10時～午後2時  
対象：妊婦の方（無料） 献立：ミニフランス料理

## 赤ちゃん健診（2と3カ月）

赤ちゃんの2カ月健診、3ヶ月健診もしています。  
日時：毎週火曜日、午前11時～正午（2000円）

## 産後の集い

【お母さんと赤ちゃんの相談】のための時間です。  
【手作りケーキとお菓子】もご期待ください。  
日時：6月15日、7月13日（火） 午前11:00～午後12:30  
申込：申込ノートにご予約下さい 定員：5名（無料）